



今泉 茜俐 (いまいずみ あかり) 大和田小 2年生

作品名:「まほうのじどうはんばいき」を読んで

図 書:まほうのじどうはんばいき

わたしが読んだ「まほうのじどうはんばいき」という本は、こうへいくんが学校のかえり道に見つけたじどうはんばいきから、じぶんのほしいものが出てきます。しかし、こうへいくんがまほうのじどうはんばいきにたよってばかりいたので、お母さんがボタンをおしたためとおくへ行ってしまった話です。

わたしがドキドキした場めんは、こうへいくんが、はじめてボタンをおす時です。こうへいくんはどんな気もちだったんだろうと思いました。こうへいくんはこわくなかったのかなあ。わたしだったら、何が出てくるかわからなくてこわいから、手がふるえちゃっておせないと思います。なのでこうへいくんがボタンをおした時、ゆう気があってすごいったと思いました。

そのじどうはんばいきから、さいしょに出てきたものはかぶと虫で、つぎに出てきたものがさんすうドリルで、つぎがぞうきんとチョコレートです。びっくりしたことはほしいと思っていないのに、さんすうドリルが出てきたことです。けれど、さんすうのテストで三十点をとったから、ベンきょうしなさいというために出てきたのです。わたしは作文がにがてなので、作文ドリルが出てきてしまうかもしれません。けれど、わたしはボタンをおして、おもしろい本を二さつと、かわいいえんぴつを二本と、けしやすいけしゴムを三こもらいたいです。

こうへいくんと同じように、わたしもボタンをおして色いろなものをもらっちゃおうと思いますが、じどうはんばいきにたよらないようにじぶんでどかして色んなことにちょうせんしていきたいです。